



2019年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年2月14日

上場会社名 三精テクノロジーズ株式会社
 コード番号 6357 URL <http://www.sansei-technologies.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 良知 昇

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 管理本部長 (氏名) 山邊 隆義

TEL 06-6393-5621

四半期報告書提出予定日 2019年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	37,129	95.8	2,558	109.9	2,545	88.7	1,544	89.3
2018年3月期第3四半期	18,961	3.7	1,218	14.8	1,348	14.2	815	16.5

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 1,244百万円 (0.0%) 2018年3月期第3四半期 1,245百万円 (21.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	83.76	83.13
2018年3月期第3四半期	44.31	44.01

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第3四半期	69,317	29,277	42.1	1,580.48
2018年3月期	66,489	28,592	42.9	1,547.50

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 29,163百万円 2018年3月期 28,492百万円

(注1) 2018年3月期に行われた企業結合において、前連結会計年度では暫定的な会計処理を行っていましたが、当第1四半期会計期間に確定したため、2018年3月期について確定の内容を反映させております。

(注2) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等を2019年3月期第1四半期期首から適用しており、2018年3月期については、当該会計基準を遡って適用した組替後の数値を記載しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		12.50		15.00	27.50
2019年3月期		17.50			
2019年3月期(予想)				17.50	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,000	90.6	4,350	96.7	4,250	81.8	2,700	93.0	146.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期3Q	19,332,057 株	2018年3月期	19,332,057 株
期末自己株式数	2019年3月期3Q	879,976 株	2018年3月期	920,213 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期3Q	18,444,508 株	2018年3月期3Q	18,412,416 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績予想の前提となる条件及び利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、引き続き堅調な企業業績や雇用環境等を背景に緩やかな回復基調で推移したものの、地震や台風等相次いだ自然災害の影響や、米国の通商政策に起因する貿易摩擦への懸念等から、先行きについては不透明な状況が続きました。

このような環境下、当社グループは遊戯機械・舞台設備・昇降機及び保守改修の4部門で、業績の向上に取り組んでまいりました。

この結果、2018年3月に完全子会社化したVekoma Rides B.V.（以下Vekoma社といいます）の業績が大きく寄与したこともあり、売上高は37,129百万円（前年同期比95.8%増）、営業利益は2,558百万円（同109.9%増）、経常利益は2,545百万円（同88.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,544百万円（同89.3%増）と、大幅な増収増益となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりであります。

（売上高はセグメント間の内部売上高を含んでおりません。）

製品製造関連

製品製造関連は、遊戯機械部門で国内外の大型案件の進捗に加えVekoma社の業績が大きく寄与したこと、舞台設備部門も大型公共ホールの新設が順調に進捗し、大規模コンサートも好調であったこと等から、売上高は30,996百万円（同141.4%増）、セグメント利益は3,136百万円（同88.8%増）となりました。

保守改修関連

保守改修関連は、舞台設備の改修案件において大口案件が順調に進捗したものの、人件費や外注費等の上昇からコスト面は厳しく、売上高は6,053百万円（同0.1%増）、セグメント利益は431百万円（同18.5%減）となりました。

その他

売上高は78百万円（同5.0%増）、セグメント利益は27百万円（同14.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ3,789百万円増加し、38,642百万円となりました。これは主に、売上増加に伴い売上債権が2,448百万円増加したことと、前受金の受領等により現預金が2,859百万円増加したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ962百万円減少し、30,674百万円となりました。これは主に、S&S社の新工場完成に伴い、建物及び構築物の増加を中心に有形固定資産が350百万円増加したのに対し、償却が進捗したことにより無形固定資産が1,406百万円減少したためであります。

この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べ2,827百万円増加し、69,317百万円となりました。

(負債の部)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ1,940百万円増加し、20,748百万円となりました。これは主に、海外子会社を中心に前受金が3,393万円増加したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ201百万円増加し、19,291百万円となりました。これは主に、国内で長期借入金の返済が進んだものの、S&S社の新工場建設等に伴い借入金が203百万円増加したことによります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ2,142百万円増加し、40,039百万円となりました。

(純資産の部)

前連結会計年度末に比べ684百万円増加し、29,277百万円となりました。これは主に、利益剰余金が945百万円増加したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期業績予想につきましては、2018年6月4日に公表した数値のとおりであります。今後の業績の推移により、見直しの必要が生じた場合には、すみやかに開示致します。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,616,701	13,476,186
受取手形及び売掛金	17,244,113	19,674,867
電子記録債権	6,538	24,563
有価証券	231,085	-
仕掛品	653,883	1,482,324
原材料及び貯蔵品	1,875,716	1,883,204
その他	4,246,895	2,215,535
貸倒引当金	△22,600	△114,504
流動資産合計	34,852,334	38,642,177
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,185,560	5,384,780
土地	4,240,094	4,236,988
その他（純額）	1,942,765	1,097,580
有形固定資産合計	10,368,420	10,719,349
無形固定資産		
のれん	11,231,790	10,634,729
その他	4,752,215	3,942,501
無形固定資産合計	15,984,005	14,577,230
投資その他の資産		
投資有価証券	3,828,374	3,834,393
その他	1,458,876	1,545,595
貸倒引当金	△2,039	△1,645
投資その他の資産合計	5,285,211	5,378,343
固定資産合計	31,637,637	30,674,924
資産合計	66,489,971	69,317,101

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,649,761	3,721,884
短期借入金	2,318,750	2,380,615
1年内返済予定の長期借入金	1,326,008	1,301,008
未払法人税等	753,155	243,017
前受金	5,604,091	8,997,842
賞与引当金	487,633	316,458
役員賞与引当金	25,000	-
工事損失引当金	1,159,085	1,168,053
その他	3,484,282	2,619,145
流動負債合計	18,807,767	20,748,024
固定負債		
長期借入金	15,949,782	16,116,076
退職給付に係る負債	1,989,280	2,067,761
その他	1,150,739	1,107,869
固定負債合計	19,089,801	19,291,706
負債合計	37,897,568	40,039,731
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,251,279	3,251,279
資本剰余金	2,424,117	2,429,502
利益剰余金	21,212,707	22,158,463
自己株式	△462,855	△442,910
株主資本合計	26,425,248	27,396,334
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,392,852	1,195,321
繰延ヘッジ損益	25,660	8,553
為替換算調整勘定	649,376	564,821
退職給付に係る調整累計額	△835	△1,850
その他の包括利益累計額合計	2,067,053	1,766,846
新株予約権	100,101	114,189
純資産合計	28,592,403	29,277,370
負債純資産合計	66,489,971	69,317,101

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)
売上高	18,961,449	37,129,223
売上原価	13,952,073	27,817,201
売上総利益	5,009,376	9,312,021
販売費及び一般管理費	3,790,927	6,753,927
営業利益	1,218,448	2,558,093
営業外収益		
受取利息	4,526	3,402
受取配当金	78,820	88,727
保険配当金	43,575	19,887
貸倒引当金戻入額	45,490	-
その他	30,016	41,207
営業外収益合計	202,430	153,224
営業外費用		
支払利息	12,313	140,778
支払手数料	4,163	4,063
持分法による投資損失	46,855	5,989
為替差損	8,810	8,932
その他	173	6,335
営業外費用合計	72,316	166,098
経常利益	1,348,563	2,545,219
特別利益		
固定資産売却益	2,027	-
投資有価証券売却益	71,456	-
特別利益合計	73,483	-
特別損失		
投資有価証券売却損	539	-
特別損失合計	539	-
税金等調整前四半期純利益	1,421,507	2,545,219
法人税等	605,573	1,000,370
四半期純利益	815,934	1,544,848
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	815,934	1,544,848

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)
四半期純利益	815,934	1,544,848
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	514,800	△197,530
繰延ヘッジ損益	△18,490	△17,106
為替換算調整勘定	△63,534	△84,554
退職給付に係る調整額	△3,670	△1,014
その他の包括利益合計	429,105	△300,206
四半期包括利益	1,245,040	1,244,641
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,245,040	1,244,641
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(原価差異の繰延処理)

操業度の季節的な変動に起因して発生した原価差異につきましては、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を流動資産又は流動負債として繰延べております。

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。